

令和8年度主要事業の概要

目 次

チャレンジ創業・若者創業支援事業	1
新規就農者支援事業	2
東北農林専門職大学・学生アパート建設補助事業	3
産業振興ビジョン推進事業	4
観光誘客推進事業	5
中心市街地活性化事業	7
子どもの遊び場リニューアル事業	8
もみのき保育園建設・開園事業	9
妊産婦・乳幼児健診事業	10
学校給食費小学生無償化・中学生負担軽減事業	11
子育て家庭支援事業	12
開業医等診療所開設支援事業	13
東山・末広町地区浸水対策事業	14
クマ等鳥獣被害対策事業	15
地域公共交通計画策定・実証運行事業	16
防災体制強化事業	17
ゼロカーボンシティ推進事業	18

新 庄 市

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 商工観光課・地域産業振興係

事業名	チャレンジ創業・若者創業支援事業	事業費	2,850千円																						
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-4 商工業の育成・支援																								
<p>■目的</p> <p>若者の地元定着の促進や市街地の活性化を目的として、特に若者を対象とした創業支援事業の強化を図ります。若者が挑戦しやすい環境を整えることで、創業しやすいまちを目指します。</p> <p>■内容</p> <p>(1) チャレンジショップ整備事業 市内の空き店舗等を活用し、チャレンジショップを整備します。チャレンジショップの出店者を募集し、審査会を通して利用者を決定します。チャレンジ終了後には、利用者が本格出店できるように継続支援することで出店を後押しし、市内の活性化につなげます。</p> <p>(2) 若者創業応援事業 満35歳未満の若者が市内で創業する場合、創業に係るリース料や物件の賃貸料等の経費について、月額上限5万円(最大3か月間)を補助することで、創業時の負担を軽減し、創業を促進する環境を整えます。</p> <p>(3) 学生ビジネスコンテスト実施事業 若者の早期からの創業意識の向上や将来的な産業の担い手確保、地元定着や地域連携の向上を図るために、学生向けビジネスコンテストを実施します。コンテストの過程で地域資源や既存産業を調査分析し、地場産品や地元企業の魅力を再発見することで、地元志向の向上を図ります。また、実現性のある優秀な提案については、事業の実施を市がサポートし、実現を目指します。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr><td>ビジネスコンテスト報償費</td><td>50千円</td></tr> <tr><td>ビジネスコンテスト消耗品</td><td>20千円</td></tr> <tr><td>ビジネスコンテストチラシ印刷費</td><td>30千円</td></tr> <tr><td>チャレンジショップ店舗修繕費</td><td>500千円</td></tr> <tr><td>チャレンジショップ店舗清掃手数料</td><td>100千円</td></tr> <tr><td>チャレンジショップ店舗賃借料</td><td>1,200千円</td></tr> <tr><td>チャレンジショップ備品購入費</td><td>200千円</td></tr> <tr><td>若者創業応援補助金</td><td>750千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,850千円</td></tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr><td>一般財源</td><td>2,850千円</td></tr> <tr><td>計</td><td>2,850千円</td></tr> </table>				ビジネスコンテスト報償費	50千円	ビジネスコンテスト消耗品	20千円	ビジネスコンテストチラシ印刷費	30千円	チャレンジショップ店舗修繕費	500千円	チャレンジショップ店舗清掃手数料	100千円	チャレンジショップ店舗賃借料	1,200千円	チャレンジショップ備品購入費	200千円	若者創業応援補助金	750千円	計	2,850千円	一般財源	2,850千円	計	2,850千円
ビジネスコンテスト報償費	50千円																								
ビジネスコンテスト消耗品	20千円																								
ビジネスコンテストチラシ印刷費	30千円																								
チャレンジショップ店舗修繕費	500千円																								
チャレンジショップ店舗清掃手数料	100千円																								
チャレンジショップ店舗賃借料	1,200千円																								
チャレンジショップ備品購入費	200千円																								
若者創業応援補助金	750千円																								
計	2,850千円																								
一般財源	2,850千円																								
計	2,850千円																								

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 農林課・農業ビジネス創造係

事業名	新規就農者支援事業	事業費	31,950千円																
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-2 意欲ある農業者の育成・確保																		
<p>■目的 高齢化の進展により農業従事者数が減少傾向にあるため、新規就農者への支援を拡充し地域農業を担う後継者や新たな担い手の確保・育成を図ります。また、東北農林専門職大学生の卒業後の本市への定着を目的に、東北農林専門職大学との連携のさらなる強化に取り組みます。</p> <p>■内容</p> <p>(1) アンケート調査の実施</p> <p>①東北農林専門職大学生への地元での就農・就職・起業等の意向調査</p> <p>②農業法人への学生の受け入れ等に関する意向調査</p> <p>③地域農業者への経営継承（第3者継承）に係る意向調査</p> <p>(2) ワークショップ・対面交流会の実施 東北農林専門職大学の学生等の就農希望者とのワークショップや対面交流会を開催することで、地域との優良な関係の構築と就農ビジョンの具体化を図ります。</p> <p>(3) 新規就農パンフレットの制作 新規就農に係る補助事業等の紹介パンフレットを制作し、HP等へ公開することで、市内内外の新規就農希望者へ情報を発信します。</p> <p>(4) 新規就農者支援施策の充実</p> <p>①新規就農者応援補助金【新規】 機械や施設等の導入・リースに対する国・県補助事業（新規就農者経営発展支援事業）を活用した場合の融資元本返済に対する補助（補助額：50万円×2件）</p> <p>②新規就農者支援事業補助金【拡充】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理機構から賃貸借権の設定を受けた農地の賃借料に対する補助（補助額：20万円×1件） ・農業用機械又は施設の導入経費に対する補助（補助額：100万円×5件） <p>③新規就農者育成総合対策事業（経営開始資金）【継続】 経営開始時の早期の経営確立を支援するための資金の交付 （交付額：新規150万円×3件、継続150万円×3件・75万円×1件）</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>新規就農者支援に係る補助金・交付金</td> <td>30,950千円</td> </tr> <tr> <td>新規就農パンフレット製作業務委託料</td> <td>800千円</td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>200千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>31,950千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>6,700千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（地域未来交付金）</td> <td>500千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金（山形県新規就農者育成総合対策事業費補助金）</td> <td>24,750千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>31,950千円</td> </tr> </table>				新規就農者支援に係る補助金・交付金	30,950千円	新規就農パンフレット製作業務委託料	800千円	消耗品費	200千円	計	31,950千円	一般財源	6,700千円	国庫支出金（地域未来交付金）	500千円	県支出金（山形県新規就農者育成総合対策事業費補助金）	24,750千円	計	31,950千円
新規就農者支援に係る補助金・交付金	30,950千円																		
新規就農パンフレット製作業務委託料	800千円																		
消耗品費	200千円																		
計	31,950千円																		
一般財源	6,700千円																		
国庫支出金（地域未来交付金）	500千円																		
県支出金（山形県新規就農者育成総合対策事業費補助金）	24,750千円																		
計	31,950千円																		

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 都市整備課 まちづくり推進・雪対策係

事業名	東北農林専門職大学・学生アパート建設補助事業	事業費	90,000千円														
第5次新庄市総合計画 の位置づけ		7-2 移住・定住に向けた支援の充実															
<p>■目的</p> <p>高齢化による離農等により、農林業の担い手不足が加速している状況であり、新規就農者等の新たな担い手の確保が求められています。</p> <p>また、東北農林専門職大学においては、令和9年度に全学年が揃うこととなり、学生や教職員等の転入による人口増加が期待されます。</p> <p>同大学で農林業経営の実践的学びを得た学生の、新規就農や就職等による地元定着を推進するために、農林課と連携した事業を展開します。</p> <p>■内容</p> <p>交付金を活用した持続可能な学生の受け皿整備として、都市計画区域の「用途地域」内に学生向け民間アパート建設に対する補助を計画します。</p> <p>○東北農林専門職大学・学生アパート建設補助金 補助金：1戸(部屋)あたり最大450万円 令和8年度建設、令和9年度入居(最大で20部屋/年の整備を想定)</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>東北農林専門職大学生向け民間アパート等建設支援補助金</td> <td>90,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>90,000千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(地域未来交付金)</td> <td>45,000千円</td> </tr> <tr> <td>住みよいまちづくり基金繰入金</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>まちづくり応援基金</td> <td>25,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>90,000千円</td> </tr> </table>				東北農林専門職大学生向け民間アパート等建設支援補助金	90,000千円	計	90,000千円	一般財源	0千円	国庫支出金(地域未来交付金)	45,000千円	住みよいまちづくり基金繰入金	20,000千円	まちづくり応援基金	25,000千円	計	90,000千円
東北農林専門職大学生向け民間アパート等建設支援補助金	90,000千円																
計	90,000千円																
一般財源	0千円																
国庫支出金(地域未来交付金)	45,000千円																
住みよいまちづくり基金繰入金	20,000千円																
まちづくり応援基金	25,000千円																
計	90,000千円																

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 商工観光課・地域産業振興係

事業名	産業振興ビジョン推進事業	事業費	5,969千円
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-4 商工業の育成・支援 4-5 雇用の促進		

■目的

令和7年度末に策定が完了する「新庄市産業振興ビジョン」に基づき、本市が目指す産業集積の実現可能性や必要条件を検証するとともに、施策の具体化や高度化を図り、持続可能な産業振興と雇用創出に取り組みます。また、市民や企業等へのビジョンの浸透と理解促進を図り、着実な推進体制を構築します。

■内容

産業振興ビジョン策定委員会を推進委員会として継続し、委員会内で「新庄市産業振興ビジョン」に基づく施策の進捗管理や評価を行うとともに、委員の方々より今後の施策展開に関する専門的な助言を伺います。併せて、ビジョンで示した産業集積の方向性について、対象分野や市場性、参入可能性等に関する基礎調査を実施し、具体的な産業施策や拠点形成の検討につなげます。さらに、市民や企業等を対象とした産業集積に関するセミナーを開催し、ビジョンの内容や本市が目指す産業の姿を共有することにより、理解促進と機運醸成を図ります。

■事業費

(内 訳)

産業振興ビジョン推進委員会委員報酬	72千円
産業振興ビジョン推進委員会委員旅費	57千円
産業集積セミナー講師謝金	90千円
産業集積セミナー講師旅費	12千円
産業集積推進に向けた基礎調査業務委託料	5,680千円
その他事務費	58千円
計	5,969千円

(財 源)

一般財源	5,969千円
計	5,969千円

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 商工観光課・交流企画係

事業名	観光誘客推進事業	事業費	22,228千円
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-6 観光の振興		
<p>■目的 インバウンド観光客を含めた観光誘客の推進と、本市の地域資源である自然・文化・物産等の地域の魅力に触れることができる機会の創出を目的として、本市ゆかりの漫画・アニメ等を活用した体験型観光コンテンツの造成に取り組みます。また、観光客の利便性向上のために、デジタル技術を活用した受入態勢の整備と観光情報の発信力の強化に取り組みます。</p> <p>■内容 (1) AIアバター導入事業【観光客の受入態勢の整備】 令和7年12月にオープンした道の駅「新庄エコロジーガーデン原蚕の杜」の休憩・情報発信施設にて、利用者に対する施設案内や観光情報の提供を行うために、「AIアバター」を活用した案内システムとサイネージ端末を導入します。AIアバターの活用により、時間帯や人員配置に左右されない、対話形式での観光情報の提供や問い合わせ対応の仕組みを構築し、無人施設での円滑な観光案内を実施します。AIによる多言語対応を含む案内の均質化や効率化により、観光客は適切で具体的な観光情報を常時得ることができるようにし、市内の回遊や消費行動の促進を図ります。</p> <p>※「AIアバター」とは、人工知能を使って動くデジタル上の仮想のキャラクターのことであり、サイネージ端末等に表示することで、一般的な会話・質問への回答・特定の観光案内などを24時間行うことができます。</p> <p>(2) 漫画・アニメを活用した地域活性化事業【観光誘客の推進】 令和7年度に実施した漫画・アニメを活用した地方への誘客・周遊促進事業をさらにブラッシュアップし、地域資源を活かした体験メニューの増設やインバウンド需要に対応した観光資源の開発に取り組みます。</p> <p>①「火喰鳥」を活用した地域周遊コンテンツ造成事業 令和7年度から引き続き、しんじょう観光大使である今村翔吾氏原作の小説「火喰鳥」のアニメキャラクターを活用し、音声ガイドを用いた周遊企画を実施します。前年度に市内各所に設置したキャラクターの等身大パネルをチェックポイントとして、キャラクターの音声による観光スポットの紹介等を行います。</p> <p>②漫画・アニメを活用した地域全体活性化プロジェクト 令和7年度の「火喰鳥」コラボ事業の実施による漫画・アニメ活用の機運の高まりを受け、国内外を問わず知名度の高いアニメ作品「HUNTER×HUNTER」と「新庄まちなか漫画ミュージアム」とのコラボによる周遊企画を実施し、観光誘客の推進と本市の観光資源や物産の紹介につなげます。併せて総務省の「地域力創造アドバイザー制度」を活用して専門家を招聘し、「まんがの街 新庄」としての知名度および通年型の観光誘客力の向上に取り組みます。</p>			

■事業費

(内 訳)

AIアバターシステム導入業務委託料	3,828千円
「火喰鳥」を活用した地域周遊コンテンツ造成業務委託料	5,000千円
漫画・アニメを活用した地域全体活性化プロジェクト実施業務委託料	7,500千円
地域全体活性化プロジェクトアドバイザー業務委託料	5,900千円
計	22,228千円

(財 源)

一般財源	12,064千円
国庫支出金（地域未来交付金 デジタル実装型 TYPEA）	1,914千円
国庫支出金（地域観光魅力向上事業補助金）	8,250千円
計	22,228千円

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 商工観光課・地域産業振興係

事業名	中心市街地活性化事業	事業費	3,083千円												
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-4 商工業の育成・支援														
<p>■目的</p> <p>市民の目指すまちづくりを実現するために、中心市街地の活性化に取り組みます。まずは駅前商店街の活性化を進めるため、専門家を招いて課題解決や計画策定に取り組み、その後、駅前をモデルケースとして、中心市街地全体の活性化を目指します。</p> <p>■内容</p> <p>中心市街地の活性化を目指し、本市の玄関口に位置する駅前商店街の皆様と、令和6年度より様々な協議を進めてきましたが、活性化に向けた様々な希望や課題が見えてきた中で、その課題解決に向けて、具体的な計画の策定や事業の実施が必要となります。令和8年度は、国の制度である地域活性化起業人制度を活用してまちづくりの専門家を招へいし、専門的な視点から指導・調整して頂くことで活性化に向けた課題解決や、具体的な活性化事業を進めるための計画策定に取り組みます。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>報償費</td> <td>1,150千円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1,583千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>350千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,083千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,083千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,083千円</td> </tr> </table>				報償費	1,150千円	旅費	1,583千円	使用料及び賃借料	350千円	計	3,083千円	一般財源	3,083千円	計	3,083千円
報償費	1,150千円														
旅費	1,583千円														
使用料及び賃借料	350千円														
計	3,083千円														
一般財源	3,083千円														
計	3,083千円														

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 子育て推進課・保育推進係

事業名	子どもの遊び場リニューアル事業	事業費	195,195千円												
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	1-2 子どもの教育・保育環境の充実														
<p>■目的 開設から25年が経過する「わらすこ広場」を全面改修し、これまでの乳幼児と小学校低学年を対象とした施設から、小学校高学年までが遊べる施設へと機能を拡充します。年齢に応じた遊具の刷新やデジタル技術の活用により、幅広い年齢層の遊び場を確保し、子育て世帯の満足度向上を図ります。</p> <p>■内容 ○わらすこ広場の全面改修と利用者負担の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全に配慮したゾーニングと内装の模様替え 乳幼児と小学生がそれぞれ安全に遊べるようゾーニングを行うとともに、床・壁の張替えなど模様替えを行い、内装を刷新します。 ・高学年も遊べる遊具の導入 アスレチック要素のある遊具など、小学校高学年にも対応した新たな遊具を導入します。 ・デジタル遊具の導入 映像やセンサー技術を活用したデジタル遊具を導入し、子どもたちの興味・関心に対応した新しい遊びの空間を創出します。 ・利用者駐車場の無償化 立体駐車場の利用料金について無償化し、子育て世帯が気軽に利用できる環境を整えます。 <p>○改修場所 こらっせビル4階「わらすこ広場」</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>改修業務委託料</td> <td>194,975千円</td> </tr> <tr> <td>提携駐車場無料券購入費</td> <td>220千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>195,195千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>一般財源</td> <td>19,795千円</td> </tr> <tr> <td>市債(こども・子育て支援事業債)</td> <td>175,400千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td>195,195千円</td> </tr> </table>				改修業務委託料	194,975千円	提携駐車場無料券購入費	220千円	計	195,195千円	一般財源	19,795千円	市債(こども・子育て支援事業債)	175,400千円	計	195,195千円
改修業務委託料	194,975千円														
提携駐車場無料券購入費	220千円														
計	195,195千円														
一般財源	19,795千円														
市債(こども・子育て支援事業債)	175,400千円														
計	195,195千円														

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 子育て推進課・保育推進係

事業名	もみのき保育園建設・開園事業	事業費	681,748千円
-----	----------------	-----	-----------

第5次新庄市総合計画
の位置づけ

1-2 子どもの教育・保育環境の充実

■目的

老朽化が進む中部保育所を移転し、「もみのき保育園」として新たに整備することにより、児童が安全・安心に過ごせる保育環境の確保と、地域における子育て支援体制の充実を推進します。

■内容

建設を進めている「もみのき保育園」について、令和8年5月末の竣工後、備品の搬入や移転作業、施設運用のシミュレーション等を円滑に進め、令和8年7月の開園を目指します。新施設には、配慮が必要な児童のためのスペースや医療的ケア児の受入機能、地域全体の保育の質向上を図るための研修スペース等も備え、地域の基幹保育所としての機能を強化します。また、移転後は速やかに中部保育所の解体に着手します。

○整備概要 建築面積 1700.73㎡ 鉄筋コンクリート造一部木造 平屋建て
入所定員 80人
建設場所 堀端町4番3号（最上公園内）

■事業費

(内 訳)

建築工事費（3年目）	507,220千円
工事監理業務委託料	9,680千円
備品購入費	35,600千円
中部保育所解体工事費	116,941千円
中部保育所解体工事に伴う地盤変動影響調査業務委託料	8,096千円
事務費（消耗品・手数料含む）	4,211千円
計	681,748千円

(財 源)

一般財源	216,648千円
市債（施設整備事業債・社会福祉施設整備事業債）	465,100千円
計	681,748千円

令和8年度主要事業の概要

(担当課・係) 健康課・母子保健係

事業名	妊産婦・乳幼児健診事業	事業費	4,251千円
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	1-1 結婚・妊娠・出産支援の充実 1-3 子育て家庭に寄り添う支援の充実		

■目的

多胎児妊娠の妊婦に対する健診費用助成の上乗せ、新生児聴覚検査費用の助成拡充、産婦健診及び1か月児健診の費用助成、5歳児健診を実施することで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援体制を整備します。

■内容

(1) 多胎妊娠の妊婦健診事業【新規】

多胎児を妊娠した妊婦に対して、通常14回程度の妊婦健診に追加で受診する場合の健診費用を助成します。

- ・多胎妊婦1人につき5,000円×5回まで助成

(2) 産婦健診事業【新規】

産後2週間から1か月程度の時期の産婦に対する健診費用の助成により、産後の支援体制を強化します。

- ・産婦1人につき5,000円×2回まで助成

(3) 1か月児健診事業【新規】

1か月児健診(個別健診)を受診する乳児を対象に、健診費用の助成により経済的負担の軽減を図ると共に、健診結果等の活用により相談支援の充実を図ります。

- ・1件あたり4,000円を助成

(4) 5歳児健診事業【新規】

5歳児健診(集団健診)の実施により、就学前までの切れ目ない支援体制を構築します。

(5) 新生児聴覚検査費助成事業【拡充】

聴覚障害の早期発見・早期療育を目的とする新生児聴覚検査に係る費用を助成します。

- ・1件あたり7,000円を助成

■事業費

(内訳)

妊婦健診委託料	75千円
妊婦健診助成金	25千円
産婦健診委託料	1,700千円
産婦健診助成金	100千円
1か月児健診委託料	680千円
1か月児健診助成金	40千円
5歳児健診医師・臨床心理士謝金	365千円
5歳児健診事務費等	76千円
新生児聴覚検査委託料	980千円
新生児聴覚検査助成金	210千円
計	4,251千円

(財源)

一般財源	2,721千円
国庫支出金(母子保健衛生費補助金)	1,530千円
計	4,251千円

令和8年度主要事業の概要

(担当課・係) 学校教育課

事業名	学校給食費小学生無償化・中学生負担軽減事業	事業費	126,044千円																				
第5次新庄市総合計画の位置づけ	1-3 子育て家庭に寄り添う支援の充実																						
<p>■目的 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するために、学校給食費を無償化並びに補助することで、子育て世帯の経済的な負担の軽減を図ります。</p> <p>■内容</p> <p>1. 小学校学校給食費無償化事業【拡充】 市内学校に在籍する児童の学校給食費を無償化します。</p> <p>2. 中学校学校給食費負担軽減事業 令和2年度から実施している第1子学校給食費の一部補助を見直し、補助額を拡充します。また、令和5年度から実施している第2子学校給食費半額補助、第3子学校給食費無償化補助を継続し、多子世帯への支援を実施します。</p> <p>(1) 学校給食費一部補助【拡充】 市内学校に在籍する生徒の学校給食費について、各学校が設置する学校給食運営委員会に1食あたり100円を補助金として交付します。</p> <p>(2) 第2子生徒学校給食費半額補助【継続】 市内在住で、中学校期間に2人以上の生徒が在籍する世帯について、第2子の学校給食費を半額補助します。</p> <p>(3) 第3子以降生徒学校給食費無償化補助【継続】 市内在住で、中学校期間に3人以上の生徒が在籍する世帯について、第3子以降の学校給食費を無償化または全額補助します。</p> <p>※ただし、対象生徒の保護者が就学援助や特別支援教育就学奨励費など、国または地方公共団体の負担において学校給食費の全部または一部の給付を受けるまたは受けた場合は給付額等の額を差し引いて補助金を交付します。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 小学校学校給食費無償化事業費補助金</td> <td>109,112千円</td> </tr> <tr> <td>2. 中学校学校給食費負担軽減事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学校給食費補助金</td> <td>13,566千円</td> </tr> <tr> <td>第2子生徒学校給食費半額免除事業費補助金</td> <td>3,278千円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降生徒学校給食費無償化事業費補助金</td> <td>88千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>126,044千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,681千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)</td> <td>43,000千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金(学校給食費負担軽減交付金(仮称))</td> <td>78,363千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>126,044千円</td> </tr> </table>				1. 小学校学校給食費無償化事業費補助金	109,112千円	2. 中学校学校給食費負担軽減事業		学校給食費補助金	13,566千円	第2子生徒学校給食費半額免除事業費補助金	3,278千円	第3子以降生徒学校給食費無償化事業費補助金	88千円	計	126,044千円	一般財源	4,681千円	国庫支出金(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)	43,000千円	県支出金(学校給食費負担軽減交付金(仮称))	78,363千円	計	126,044千円
1. 小学校学校給食費無償化事業費補助金	109,112千円																						
2. 中学校学校給食費負担軽減事業																							
学校給食費補助金	13,566千円																						
第2子生徒学校給食費半額免除事業費補助金	3,278千円																						
第3子以降生徒学校給食費無償化事業費補助金	88千円																						
計	126,044千円																						
一般財源	4,681千円																						
国庫支出金(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金)	43,000千円																						
県支出金(学校給食費負担軽減交付金(仮称))	78,363千円																						
計	126,044千円																						

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 子育て推進課・子育て企画係

事業名	子育て家庭支援事業	事業費	8,465千円																		
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	1-3 子育て家庭に寄り添う支援の充実																				
<p>■目的</p> <p>改正児童福祉法に基づき、養育に不安や困難を抱える家庭や居場所のない児童への支援として、「子育て世帯訪問支援事業」及び「児童育成支援拠点事業」を新たに実施し、子育て家庭の状況に応じた支援体制を構築します。併せて、子ども食堂への支援を通じて、地域全体で子どもを見守りはぐくむ環境を整え、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを推進します。</p> <p>■内容</p> <p>(1) 子育て世帯訪問支援事業【新規】 支援員が家庭を訪問し、家事・育児の援助や相談対応、関係機関との連絡調整等を行います。家庭環境に応じた支援を行うことで、子育て世帯の孤立を防ぎ、安心して子育てができる環境を整えます。</p> <p>(2) 児童育成支援拠点事業【新規】 家庭や学校に居場所がない児童に対し、安心して過ごせる場所を提供します。生活習慣の形成や学習支援を行うとともに、必要に応じて関係機関へつなぐことで、児童一人ひとりの状況に合わせた包括的な支援を行います。</p> <p>(3) 子ども食堂支援事業【新規】 市内で子ども食堂を運営する団体に対し、運営費等を支援します。食事の提供や学習支援、体験活動等の充実を図ることで、地域における子どもの居場所づくりを推進します。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>子育て世帯訪問支援事業業務委託料</td> <td>811千円</td> </tr> <tr> <td>児童育成支援拠点事業業務委託料</td> <td>6,574千円</td> </tr> <tr> <td>子ども食堂支援金</td> <td>1,080千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,465千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,787千円</td> </tr> <tr> <td>子育て世帯訪問支援事業利用者負担金</td> <td>36千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（子ども・子育て支援交付金、母子家庭等対策総合支援事業費補助金）</td> <td>3,181千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金（地域子ども・子育て支援事業費補助金）</td> <td>2,461千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,465千円</td> </tr> </table>				子育て世帯訪問支援事業業務委託料	811千円	児童育成支援拠点事業業務委託料	6,574千円	子ども食堂支援金	1,080千円	計	8,465千円	一般財源	2,787千円	子育て世帯訪問支援事業利用者負担金	36千円	国庫支出金（子ども・子育て支援交付金、母子家庭等対策総合支援事業費補助金）	3,181千円	県支出金（地域子ども・子育て支援事業費補助金）	2,461千円	計	8,465千円
子育て世帯訪問支援事業業務委託料	811千円																				
児童育成支援拠点事業業務委託料	6,574千円																				
子ども食堂支援金	1,080千円																				
計	8,465千円																				
一般財源	2,787千円																				
子育て世帯訪問支援事業利用者負担金	36千円																				
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金、母子家庭等対策総合支援事業費補助金）	3,181千円																				
県支出金（地域子ども・子育て支援事業費補助金）	2,461千円																				
計	8,465千円																				

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 健康課・母子保健係

事業名	開業医等診療所開設支援事業	事業費	20,000千円								
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	3-2 医療体制の充実										
<p>■目的 市内に新たに診療所等を開設、または医業を承継する設置者（開業医等）に対し、開設等に要する費用の一部を助成することにより、本市への定着と地域における持続可能な医療提供体制の確保を図ります。</p> <p>■内容 新たに診療所等を開設または医業承継する設置者に対し、開設する際の土地の取得費や整備費等の初期費用の一部を補助します。</p> <p>○対象診療科… 眼科、小児科、産婦人科等 ○補助額・補助率… 上限20,000千円・補助対象経費の1/2</p> <p>■事業費</p> <p>(内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>診療所等開設支援補助金</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,000千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,000千円</td> </tr> </table>				診療所等開設支援補助金	20,000千円	計	20,000千円	一般財源	20,000千円	計	20,000千円
診療所等開設支援補助金	20,000千円										
計	20,000千円										
一般財源	20,000千円										
計	20,000千円										

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 上下水道課・下水道施設係

事業名	東山・末広町地区浸水対策事業 (下水道事業会計)	事業費	37,000千円										
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	5-1 防災・消防体制の充実												
<p>■目的 令和6年7月豪雨により、市内各所で道路や河川が被災し、特に末広町や東山地区においては河川等から雨水が越水し、家屋の床上・床下浸水、道路の破損などの甚大な被害を受けました。全国的に気候変動の影響から降雨量が増大し、洪水等の発生頻度が高まっており、将来的にこれまで以上の頻度や規模での災害の発生が危惧されます。 市民の生命や財産、都市機能の維持のために、被害の最小化を図る防災対策を早急に講ずる必要があることから、河川と雨水幹線の降雨時の関連性を解析し、効果的な内水処理手法について検討を行うための調査を実施します。</p> <p>■内容 (1) 河川と雨水幹線の関連性の調査 一級河川升形川と準用河川矢目田川、升形川雨水幹線の降雨時の関連性及び越水するメカニズムを解析調査します。 (2) 内水処理方式の検討 河川と雨水幹線の関連性の結果を踏まえ、効果的な内水処理方式（雨水排水路の整備、升形川の河川改修、水田貯留施設の整備等）の検討を行います。</p> <p>■事業費（下水道事業会計予算） (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>升形川雨水幹線解析調査業務委託料</td> <td>37,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,000千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源（一般会計からの繰出金）</td> <td>18,500千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（社会資本整備総合交付金）</td> <td>18,500千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,000千円</td> </tr> </table>				升形川雨水幹線解析調査業務委託料	37,000千円	計	37,000千円	一般財源（一般会計からの繰出金）	18,500千円	国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	18,500千円	計	37,000千円
升形川雨水幹線解析調査業務委託料	37,000千円												
計	37,000千円												
一般財源（一般会計からの繰出金）	18,500千円												
国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	18,500千円												
計	37,000千円												

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 農林課・農業ビジネス創造係

事業名	クマ等鳥獣被害対策事業	事業費	5,657千円																				
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	4-3 農林環境の保全																						
<p>■目的 令和7年度よりクマをはじめとした有害鳥獣の出没が大幅に増加したことにより、農作物被害や人的被害が発生し、市民生活に大きな影響を与えています。市民の安全・安心な暮らしを守ることを目的とし、特にクマへの対策を強化するために、鳥獣被害防止対策実施隊（猟友会）への支援を拡充します。また、鳥獣対策の新たな担い手の確保に向けた支援を充実させ、有害鳥獣の市街地への出没防止対策の推進と鳥獣被害の防止を図ります。</p> <p>■内容</p> <p>(1) 新庄市鳥獣被害防止対策協議会への支援【拡充】</p> <p>①鳥獣被害防止対策実施隊（猟友会）の活動支援 ②鳥獣捕獲に対する報酬の支出 実施隊の活動日当を拡充するとともに、鳥獣捕獲に対して報酬を支出することで活動を支援します。</p> <p>(2) 新規狩猟免許取得等補助金の実施【継続】</p> <p>①狩猟免許取得にかかる経費 ②銃所持許可取得にかかる経費 ③銃器・銃保管庫等購入経費 市の有害鳥獣捕獲活動や農作物被害防止等に協力していただける方に対して、狩猟免許取得後に補助を実施します。</p> <p>(3) 不要果樹伐採支援補助金（県1/3、市1/3、個人1/3）の実施【新規】 柿や栗などの鳥獣の誘因となる不要果樹の伐採を支援します。</p> <p>(4) 緊急銃猟を想定した備品整備、保険加入等の実施【拡充】 緊急銃猟の実施に備えて備品の整備や保険への加入を推進します。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>新庄市鳥獣被害防止対策協議会負担金</td> <td>1,530千円</td> </tr> <tr> <td>新規狩猟免許取得等補助金</td> <td>690千円</td> </tr> <tr> <td>市街地等出没対策事業費補助金</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>158千円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td>その他（消耗品・IP無線機回線使用料ほか）</td> <td>1,159千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,657千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,540千円</td> </tr> <tr> <td>県支出金（指定管理鳥獣対策事業交付金）</td> <td>1,117千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,657千円</td> </tr> </table>				新庄市鳥獣被害防止対策協議会負担金	1,530千円	新規狩猟免許取得等補助金	690千円	市街地等出没対策事業費補助金	2,000千円	備品購入費	158千円	保険料	120千円	その他（消耗品・IP無線機回線使用料ほか）	1,159千円	計	5,657千円	一般財源	4,540千円	県支出金（指定管理鳥獣対策事業交付金）	1,117千円	計	5,657千円
新庄市鳥獣被害防止対策協議会負担金	1,530千円																						
新規狩猟免許取得等補助金	690千円																						
市街地等出没対策事業費補助金	2,000千円																						
備品購入費	158千円																						
保険料	120千円																						
その他（消耗品・IP無線機回線使用料ほか）	1,159千円																						
計	5,657千円																						
一般財源	4,540千円																						
県支出金（指定管理鳥獣対策事業交付金）	1,117千円																						
計	5,657千円																						

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 総合政策課 企画政策・デジタル推進係

事業名	地域公共交通計画策定・実証運行事業	事業費	10,229千円																		
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	6-4 地域公共交通の充実																				
<p>■目的 地域の特性や実情及び市民の移動ニーズに対応するため、まちなか循環線の2台運行の実証を行い、課題等を整理したうえで地域公共交通に関する今後の取組方針を定めます。さらに、交通事業者等と共に持続可能かつ地域に合う公共交通施策を推進していくため、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく地域公共交通計画を策定します。</p> <p>■内容 地域公共交通に関するデータの収集や分析、アンケート調査などの必要な検証と、現行の市営バスの利便性や効率性の向上、交通空白（不便）地域への対応等についての協議を行い、地域公共交通計画を策定します。 計画策定にあたり、現行市営バスに関する様々な移動ニーズに対応するため、運行間隔の短縮化、居住誘導区域を中心とした運行エリアの拡大などを念頭に、現在1台で運行している「市営バスまちなか循環線」について、2台での実証運行を実施します。 本事業により、運行ルートやダイヤ再編を実施するなかで、運行エリア、運行間隔、乗り継ぎ状況、移動需要等を把握するとともに、教育・福祉・観光とも連携しながら、地域住民および利用者の利便性向上に資する取組みへ反映していくとともに、将来的な地域の公共交通の最適化につなげていきます。</p> <p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tr> <td>地域公共交通会議兼地域公共交通活性化協議会 委員報酬</td> <td>120千円</td> </tr> <tr> <td>専門家招へい謝金</td> <td>250千円</td> </tr> <tr> <td>バスロケーションシステム及び乗降カウントシステム改修 業務委託料</td> <td>393千円</td> </tr> <tr> <td>地域公共交通実証運行負担金</td> <td>9,108千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>358千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,229千円</td> </tr> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,229千円</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金（地域公共交通調査等事業費補助金）</td> <td>2,000千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,229千円</td> </tr> </table>				地域公共交通会議兼地域公共交通活性化協議会 委員報酬	120千円	専門家招へい謝金	250千円	バスロケーションシステム及び乗降カウントシステム改修 業務委託料	393千円	地域公共交通実証運行負担金	9,108千円	事務費	358千円	計	10,229千円	一般財源	8,229千円	国庫支出金（地域公共交通調査等事業費補助金）	2,000千円	計	10,229千円
地域公共交通会議兼地域公共交通活性化協議会 委員報酬	120千円																				
専門家招へい謝金	250千円																				
バスロケーションシステム及び乗降カウントシステム改修 業務委託料	393千円																				
地域公共交通実証運行負担金	9,108千円																				
事務費	358千円																				
計	10,229千円																				
一般財源	8,229千円																				
国庫支出金（地域公共交通調査等事業費補助金）	2,000千円																				
計	10,229千円																				

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 防災危機管理課・防災危機管理係

事業名	防災体制強化事業	事業費	86,985千円																
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	5-1 防災・消防体制の充実																		
<p>■目的 近年の全国的な災害の教訓を踏まえ、今後の大規模災害に備えた「公助」の充実を図りつつ、市民の「自助」「共助」を主体とする防災体制を推進します。また、県・市・防災関係機関及び地域住民が一体となった訓練等を通じて、防災活動の円滑化及び関係機関相互の協力体制の強化を図ります。</p> <p>■内容 (1) 山形県・新庄市合同総合防災訓練（令和8年10月18日（日）開催） 大規模災害時を想定し、県や関係機関と連携した初動対応及び情報収集・伝達の手順を確認する訓練を実施します。県・市・防災関係機関及び地域住民が一体となって実施することにより、災害発生時に効果的な行動が出来るように促すとともに、関係機関相互の協力体制の強化を図ります。併せて、体験・展示等の防災イベントの要素を組み込むことで市民参加を促し、地域住民の防災に対する理解及び防災意識の向上を図ります。</p> (2) 地域防災マネージャーの配置 令和7年度に引き続き、災害対応に関する知識や経験を有する専門職員として、内閣府で証明する地域防災マネージャーを配置します。山形県・新庄市合同総合防災訓練の企画立案をはじめ防災講座等を通じて地域防災力の強化を図ります。 (3) 山形県避難所運営支援システム 県と市町村が共同で利用する避難所運営支援システムを活用し、避難所運営に係る情報の集約・共有を円滑化することにより、災害時の避難者支援の迅速化につなげます。 (4) 市防災行政無線設備親局操作卓設備更新 防災行政無線の親局操作卓を更新し、災害時を含む情報伝達機能の確保と安定運用を図ることで、迅速かつ確実な情報発信につなげます。																			
<p>■事業費 (内 訳)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>山形県・新庄市合同総合防災訓練実行委員会負担金</td> <td>1,000千円</td> </tr> <tr> <td>地域防災マネージャー配置費</td> <td>5,833千円</td> </tr> <tr> <td>山形県避難所運営支援システム運用協議会負担金</td> <td>210千円</td> </tr> <tr> <td>新庄市防災行政無線設備親局操作卓設備更新委託</td> <td>79,942千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86,985千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(財 源)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,085千円</td> </tr> <tr> <td>市債（緊急防災・減災事業債）</td> <td>79,900千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>86,985千円</td> </tr> </tbody> </table>				山形県・新庄市合同総合防災訓練実行委員会負担金	1,000千円	地域防災マネージャー配置費	5,833千円	山形県避難所運営支援システム運用協議会負担金	210千円	新庄市防災行政無線設備親局操作卓設備更新委託	79,942千円	計	86,985千円	一般財源	7,085千円	市債（緊急防災・減災事業債）	79,900千円	計	86,985千円
山形県・新庄市合同総合防災訓練実行委員会負担金	1,000千円																		
地域防災マネージャー配置費	5,833千円																		
山形県避難所運営支援システム運用協議会負担金	210千円																		
新庄市防災行政無線設備親局操作卓設備更新委託	79,942千円																		
計	86,985千円																		
一般財源	7,085千円																		
市債（緊急防災・減災事業債）	79,900千円																		
計	86,985千円																		

令和 8 年度主要事業の概要

(担当課・係) 環境エネルギー課・環境エネルギー係

事業名	ゼロカーボンシティ推進事業	事業費	5,050千円
第5次新庄市総合計画 の位置づけ	5-3 生活環境の保全		
<p>■目的 令和6年12月23日に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050年までに市内における温室効果ガス排出量実質ゼロを目指しています。 令和8年度は、令和8年3月に策定した「地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」に基づき、家庭・事業者・行政において脱炭素を推進する取り組みを支援します。</p> <p>■内容</p> <p>(1) 事業者向け支援</p> <p>①省エネ診断・伴走支援等事業費補助金 脱炭素経営に関心がある市内事業者が、省エネ診断を行う際に要する費用を補助します。令和8年度より、省エネ診断実施済み事業者を対象とした「伴走支援」や、中小機構「ハンズオン支援」における地球温暖化対策の取組も補助対象に加え、推進を図ります。 ○補助金額：最大5万円（補助対象経費の10/10）</p> <p>(2) 家庭向け支援</p> <p>①住宅用太陽光発電設備システム等設置支援事業費補助金 家庭において太陽光発電設備・蓄電池設備・V2H充放電設備（電気自動車の充電機器）を新たに購入する場合、費用の一部を補助します。 ○補助額：太陽光発電設備 … 1kWあたり3万円（上限4kW、12万円） 蓄電池設備 … 1kWあたり2万円（上限5kW、10万円） V2H充放電設備…機器の設置に直接必要な経費（消費税込）に6分の1を乗じて得た額（上限10万円） ※県の補助制度と併用可能（蓄電池のみ）</p> <p>②ペレットストーブ等設置支援事業費補助金 家庭においてペレットストーブや薪ストーブを新たに購入する場合、費用の一部を補助します。 ○補助額：上限10万円（補助対象経費の1/3） ※県の補助制度と併用可能</p> <p>③やまがた省エネ健康住宅建築支援事業費補助金 やまがた省エネ健康住宅を新築する市民に対して、費用の一部を補助します。 ○補助額：YG-3…60万円、YG-2…40万円 ※YG-2、3：県が認証するグレード。数値が大きいほうが断熱性・気密性が高い ※県の補助制度と併用可能</p> <p>④やまがた省エネ健康住宅構造見学会 県が推進するやまがた省エネ健康住宅の普及に向けて、建築中の家屋の構造を見ながら魅力を学ぶ見学会を開催します。</p> <p>(3) その他普及啓発</p> <p>①省エネセミナー・コラム 家庭・事業者それぞれを対象とした、省エネ対策を学ぶセミナーを開催します。また、家庭で実施できる省エネ対策について、実施することの有用性が伝わるような記事を市報で展開します。</p>			

②省エネ取組に係るリーフレットの発行

家庭・事業者それぞれを対象として、国・県・市等が取り組む温暖化対策支援が取りまとめられたリーフレットを発行します。

■事業費

(内 訳)

省エネ診断・伴走支援等事業費補助金	500千円
住宅用太陽光発電設備システム等設置支援事業費補助金	980千円
ペレットストーブ等設置支援事業費補助金	300千円
やまがた省エネ健康住宅建築支援事業費補助金	2,400千円
省エネセミナー講師謝金	130千円
省エネコラム執筆謝金	110千円
やまがた省エネ健康住宅構造見学会講師謝金	24千円
温暖化対策支援リーフレット作成業務委託	501千円
事務費	105千円
計	5,050千円

(財 源)

一般財源	5,050千円
計	5,050千円